

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|----|----|----|-----|----|----|---|----|---|---|---|-----|--|--|
| (2) 館内マンカラ大会 | 1 | 0 | 9 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | マンカラ大会に向けて取り組み、対戦を重ねて館内大会、ブロック交流大会に挑戦する。 | 取り組み期間から参加者多く、ルールの難しさはあったが日々楽しんで対戦を行う。館内大会でも低学年児童も好成績を残し、ブロック交流大会では1年生が優勝するなど、日頃の努力の成果を発揮した。 |
| (2) ブロックマンカラ大会 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | | |
| (2) あやのとみさとのおりがみ教室 | 12 | 3 | 30 | 133 | 1 | 12 | 0 | 16 | 0 | 0 | 0 | 195 | 4年生、5年生のみさとちゃん、あやのちゃんが先生となり、おりがみ教室を行う。 | 昨年度までのかんなちゃんのおりがみ教室から引き継ぎ、先生をやりたいと立候補があり、年間予定も自分たちで考えるなど意欲を見せた。2人で協力し、参加者が楽しめる教室を展開出来た。人前がやや苦手なみさとちゃんにとっては前ではきはきと説明することが課題。あやのちゃんは最後まで丁寧に教えることが課題である。 |
| (3) おりがみ作品展 | 1 | 11 | 24 | 0 | 5 | 0 | 3 | 33 | | | | 76 | 児童が自由に作成したおりがみ作品を、児童館の2階を使って展示。保護者や地域の方に見に来ていただく。 | 昨年度初開催し好評だったおりがみ作品展を今年もやってほしいと子どもたちの声から開催。1ヶ月ほどの短期間であったが力作が揃い、中学生の参加もあった。来館された保護者の方からは作品に対する驚嘆や、お子さんが熱心に取り組んでいたことをお聞きする。また来年も開催してほしいとお声をいただく。 |
| (3) すもうenjoy体験 | 1 | 5 | 4 | 4 | 0 | 3 | 5 | 10 | 0 | 0 | 0 | 31 | 京都両洋高等学校女子相撲部の方にお越しいただき実際にまわしをつけて用意してくださった土俵で相撲の体験をした。 | 桂徳じどうかんまつりの午後に開催、参加者は当初少な目であったがお声かけによりたくさんさんの参加となる。あまり親しみのない相撲だったが全身を使って全力で取り組んでいた。またこれを機会に相撲を始めたいという児童もおり、繋がりが出来たことで相撲教室に通い始めたとのこと。貴重な体験となった。課題として広報には工夫が必要である。 |
| (2) 卓球取組 | 9 | 0 | 0 | 23 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 31 | 卓球取り組み期間中に対戦を重ね、館内大会、ブロック交流大会、児童館交流大会などに挑戦する。 | 主に卓球クラブのメンバーで取り組む。期間中は卓球台を出し、時間をもって卓球の試合を行えるようにした。今年度はブロック交流卓球大会だけではなく、修学院第二児童館さんとの交流試合もあり年間を通して成果を発揮する機会が多い1年となった。 |
| (2) 館内卓球大会(1年~4年) | 1 | 0 | 2 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 8 | | |
| (2) 館内卓球大会(5~6年) | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | | |
| (2) ブロック卓球大会 | 1 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | | |
| (2) 児童館交流卓球大会 | 1 | 0 | 6 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | | |
| (2) ドッジボール取り組み | 5 | 0 | 0 | 45 | 9 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 71 | 西京ブロック内有志の児童館による交流ドッジボール大会に向けてドッジボールに取り組み練習を重ねた。 | ブロック交流大会としての開催がここ数年なかったこともあり有志の児童館が集まりドッジボール大会を開催した。取り組みとしてのドッジボールということで参加する子どもたちも熱心に参加し、大会では優勝するなど日々の練習の成果を発揮出来た。 |
| (2) 有志児童館交流ドッジボール大会 | 1 | 0 | 86 | 2 | 47 | 3 | 0 | 14 | 0 | 0 | 0 | 152 | | |
| (2) 館内将棋大会 | 1 | 0 | 4 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | 本将棋のみ開催の館内将棋大会、ブロック交流将棋大会に向けて主に将棋クラブのメンバーに参加を募り、大会に向けて対局を繰り返し挑戦した。 | 本将棋が難しく、挑戦出来る子どもに限られており取り組み期間を設けない形で行った。大会に出たいという将棋クラブのメンバーは意欲があり、大会までの期間各自対局に取り組んでいた。京都子ども交流将棋大会ではベスト16に入ることが出来、これまで積み重ねてきた力が発揮出来たように思う。 |
| (2) ブロック将棋大会 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | | |
| (2) 京都子ども交流将棋交流大会 | 1 | 0 | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | | |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------------|------------------------|---|----|----|----|---|---|---|----|---|---|---|---|--|--|
| 基 本 子 ど も 育 成 機 | (3) あづま袋作り | 1 | 1 | 9 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 7 | 19 | 情報誌「あつまれ！京わくわくのトビラ」よりあづま袋作りに申し込み、児童館で制作した。 | 手ぬぐいやいらぬ布などを使って作るあづま袋の作り方を京都市ごみ減量めぐくん推進友の会の方にお越しいただき教えていただいた。事前打ち合わせで、あらかじめ準備しておく部分に確認ミスがあり当日は急遽対応が必要となったが、子どもたちは楽しんで制作し、完成品を嬉しそうに持ち帰っていた。 |
| | (3) #はらっこ絵本時間 | 2 | 1 | 0 | 19 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 21 | 地域の原さんにお越しいただき絵本の読み聞かせを開催する。 | 乳幼児クラブでも絵本の読み聞かせに参加して下さっている原さんに小学生向けの読み聞かせを行っていただく。興味を持てる児童は集中して最後まで聞いている。開催を楽しみにしている児童もいる様子。大型絵本など子どもたちがより楽しめる工夫をして下さっている。 |
| | (3) モルックであそぼ！ | 1 | 2 | 4 | 3 | 0 | 5 | 0 | 3 | 0 | 0 | 1 | 18 | モルック協会の方にお越しいただき、フィンランドのモルックの遊び方を教えていただく。 | モルック協会の方にお越しいただきモルックの遊び方を実践と共に教えていただいた。学年問わず楽しんで参加出来ており、特に高学年児童は得点計算も自分たちで行うなど意欲的に参加していた。 |
| | (3) 本のポップコンクール | 3 | 0 | 0 | 13 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | 学童連盟主催の本のポップコンクールに作品を制作して参加した。 | ポップ作りという内容がやや難しく、本の紹介という説明がなかなか伝わりづらかった。自分たちの好きな絵本のここを一番紹介したい、という部分を選び、どういった工夫で紹介出来るのか悩みながら制作していた。それぞれ作品に思い入れを持っていた。 |
| | (3) ミュージックケア小学生 | 1 | 0 | 0 | 10 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 13 | 午前中に乳幼児向けに地域の森田さんが開催してくださっているミュージックケアを小学生向けに開催した。 | 音楽を楽しむ、音楽で身体を動かすミュージックケアを小学生向けに開催。集団活動が苦手な児童も様子を見て参加するなど元気に身体を動かしながら楽しむ様子が見られた。次年度も引き続き夏休み期間に開催していきたい。 |
| | (9) 京の宝もん伝えまひよ | 1 | 1 | 5 | 6 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 17 | 情報誌「あつまれ！京わくわくのトビラ」より京の宝もん伝えまひよ、京ことばを学ぶ取り組みに申し込み開催した。 | 京ことばの会の皆様にお越しいただき、子どもたちにとって馴染みのある言葉や初めて聞く言葉など、京都に根付く「京ことば」を由来などを交えて教えていただいた。クイズや京ことばカルタ、京ことばでの読み聞かせなど子どもたちは興味を持って参加していた。 |
| | (5) Tシャツプリント見学会 | 1 | 4 | 9 | 1 | 4 | 1 | 0 | 5 | 0 | 0 | 7 | 31 | 地域の方からBEST PLAYさんの企画に参加。子ども自身が描いた絵をTシャツに印刷していただき、またその様子を工場へ行き見学させていただいた。 | 地域の方からお声がけいただき、土曜日に工場見学が可能な児童から参加者を募る。自分たちが描いた絵が綺麗にTシャツに印刷される様子を見学することが出来た。また受け取り後はそのTシャツを着て学校などに行く子がいた。 |
| | (3) KAPLA®であそぼう！ | 1 | 11 | 8 | 7 | 1 | 3 | 0 | 15 | 0 | 0 | 1 | 46 | KAPLA®のインストラクターの方にお越しいただき、たくさんのカブラを使用してダイナミックな遊びを展開していただいた。 | 以前にもお越しいただき好評だったカブラの企画だったが広報不足か参加人数が少なかった。広報に力を入れる必要がある。参加者は大人も子どもも一緒に高く積んだり工夫して作品を作ったりと楽しんでいただけた様子で、ぜひまた呼んでほしいとお声もあった。 |
| | (3) けいとくクリスマスジャンボたからくじ | 1 | 4 | 15 | 1 | 5 | 2 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 31 | 年度末のクリスマスの日に合わせて申し込み制のくじ引きを開催、クリスマスイブの日を楽しく過ごせるよう企画。 | 金額を設定し景品を準備、クリスマスイブに宝くじの抽選発表をするという形で参加していただいた。宝くじを受け取った日から心待ちにしていた児童も多く、当日を楽しんで過ごし、また後日景品のキーホルダーなどを実際に使用し当たったことを喜ぶ姿も見られた。 |
| (3) WEBであそぼう！ | 1 | 0 | 1 | 7 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | 京都保育センター運営の児童館によるzoomを使ったクイズ大会に参加し交流する。 | たかつかさ児童館さんより参加募集をいただき桂徳児童館チームとして参加。参加者は年末だったこともあり少な目ではあったが、様々な種類のクイズに最後まで熱中し正解、不正解の発表を聞いて一喜一憂していた。オンラインでの楽しませ方がとても工夫されていて学ぶところが多かった。 | |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|--------------------------|----|-----|------|------|-----|-----|-----|-----|---|----|------|------|--|---|
| 能 | (3) ようこそアーティスト！茶道 | 2 | 1 | 13 | 7 | 0 | 1 | 0 | 3 | 0 | 0 | 14 | 39 | 裏千家、米澤宗昭先生とお社中の方々にお越しいただき、茶道とは何か、作法やルールを教えてください。 | 茶道の先生方から実際の茶道で使う道具や茶道でお抹茶をいただく際の作法などを学んだ。2回に分けての開催ということで2回共参加出来ない児童がいたが、茶器の展覧やお茶の立て方など本格的な茶道を体験することが出来た。2週に渡る取り組みとなりお預かりするものが多かったので、明確な引継ぎが必要であった。 |
| | (3) 京の匠の技を知る～伝統工芸体験～竹工芸品 | 1 | 0 | 12 | 3 | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 23 | 京都竹材商業協働組合の方にお越しいただき四海波花かごの作り方を教わる。 | 細い竹を使って編んで作る花かご作りを教えていただいた。難しい部分も多く、大人の手が必要な場面が多々あり、講師の方と職員のサポートが必須であった。難しさもあったことで完成した際には達成感があり、さっそく家で飾りましたと後日ご報告をいただいた。 |
| | (3) 年末大掃除 | 1 | 0 | 0 | 61 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 69 | 年末に1年間使った児童館内を掃除する。 | 1年間使用してきた児童館の中を掃除する。主に学童クラブ児童が清掃に参加、子どもたちが館内を掃除することは普段ないため、年末のこの機会に経験してもらおう。今後も続けていく。 |
| | (3) 北海道交流クイズ大会 | 1 | 0 | 0 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | 北海道新川児童館の子どもたちとzoomを使ってお互いにクイズ大会を行った。 | オンラインでのやりとりによって離れた地域の児童館との交流を行った。それぞれの児童館でその地域、都道府県にまつわるクイズなどを考え、順番にクイズを出し合う。自分たちで京都のどのようなことを知ってもらいたいのかクイズを考えて取り組んだ。また初めて知る北海道のことに驚き楽しみながら交流出来る貴重な機会となった。 |
| | (3) 避難訓練 | 7 | 0 | 0 | 552 | 0 | 64 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 616 | 避難経路、避難方法を確認し、地震や火災の発生を想定した避難訓練を実施。消火器訓練の実施。 | 実際の災害時にどのように非難するか、どういった危機管理が必要なのかを考える機会を設けた。また消防署の方にお越しいただき消火器訓練を実施した。 |
| | 合 計 | | 50 | 517 | 1722 | 136 | 313 | 10 | 110 | 0 | 0 | 80 | 2936 | - | - |
| 推 進 活 動 | | | | | | | | | | | | | 0 | | |
| | | | | | | | | | | | | | 0 | | |
| | 合 計 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 成機能 合 計 | | 50 | 517 | 1722 | 136 | 313 | 10 | 110 | 0 | 0 | 80 | 2938 | | | |

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
 推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
 指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

| | 活動名 | 実施回数 | 参加人数 | | | | | | | | | | 内 容 | 成 果 と 課 題 | |
|---|-------------------|------|------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|--------|-----|-----|-----|---|--|
| | | | 乳幼児 | 小1～3年 | | 小4～6年 | | 中高生 | 大人 | ボランティア | | | | | 合計 |
| | | | | 自由来館 | 学童クラブ | 自由来館 | 学童クラブ | | | 中高生 | 大学生 | 大人 | | | |
| 子 ど も 家 庭 支 援 活 動 | (1) ②子育てほっと広場 | 130 | 341 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 321 | 0 | 0 | 0 | 666 | 遊戯室、図書室など自由に遊べる場を設ける。また来館されたお子さんの月齢にそって大型遊具などを準備。 | じどうかんだよりをよく確認して下さっており、ほっと広場として提示している日だけではなく、クラブなどがある日も図書室のみ使用出来ますか?と来館して下さる方や、学童クラブ児童が利用している時間、夕方の利用も増えている。自由にあそべる場として定着してきた様子。お昼ごはんタイムを再開したことで併用される方も多く、ご友人同士で声をかけ合い児童館を利用してくださる。 |
| | (1) ②さくらんぼクラブ | 29 | 146 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 144 | 0 | 0 | 3 | 293 | 0歳の親子を対象にした登録制クラブ。お子さんの月齢に合わせた手あそびやふれあいあそび、工作などを隔週で行う。2週目の活動日にはお誕生日会を実施し、写真と足形のカードをお渡しする。 | 0歳の利用多く、さくらんぼクラブについては定員を超えてのお問い合わせをたくさんいただいた。当初は隔週木曜日のみ開催していたが、年度途中から火曜日クラスを増やし新たに募集。保護者同士の交流の場としての機能を果たしており、クラブ後に遊んで帰られる方が多かった。引き続き交流・繋がり場の場として楽しめる内容を提供していく。 |
| | (1) ②いちごクラブ | 22 | 68 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 68 | 4 | 0 | 9 | 149 | 1歳児の親子を対象にした登録制クラブ。季節の歌や手あそび、工作や感触あそびを設定し、親子でのふれあいを楽しんでもらう。月末の活動日にてお誕生日会を実施し、お写真を入れたカードをお渡しする。 | 登録数としては定員には満たず、さくらんぼクラブから移行されていく方が数名いらっしゃった。工作、感触あそびなどの工夫はあり参加者は楽しんでた様子だったが全体的には参加人数が少なかった。今後より楽しめる内容の設定、保護者のニーズの把握、広報の工夫を行っていく必要がある。 |
| | (1) ①りんごクラブ | 32 | 133 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 129 | 0 | 0 | 12 | 274 | 2歳以上を対象とした登録制の幼児クラブ。季節の歌や手あそび、体操、設定あそびを提供し、親子で楽しんでもらう。よりダイナミックな工作や、西京警察署との交通安全教室を年3回実施。 | 年度途中より定員となり体操や毎月の歌など、自宅で覚えてやっています、と毎週楽しみにしてくださる。年度終わりには幼稚園等に入園される方が増え、休みが多くなったが、途中入会の方もあり最後まで人数に大きな変動はなく開催出来た。 |
| | (1) ②ヨガ教室 | 12 | 63 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 59 | 0 | 0 | 12 | 134 | 講師に来ていただき、本格的なヨガの指導をしていただく。小さいお子さん連れの方も参加可能としているが、自分の子どもは自身で見えていただくようにする。 | 感染症流行のため参加人数は少なくなっている。お子さんの様子を見ながら入っていただくが、図書室に移動してしまうお子さんも多く職員サポートは必要である。 |
| | (2) 大人ヨガ | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 66 | 0 | 0 | 12 | 78 | 講師に来ていただき、本格的なヨガの指導をしていただく。ヨガサークルから名前を変えたが登録制の形をとって行う。 | 大人ヨガ参加の方の多くは以前からのヨガサークルから引き続き参加してくださっている方である。年度初めに年間予定をお渡しし、年間通しての参加を楽しみにしてくださっている。 |
| | (1) ②ベビーマッサージ | 1 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 0 | 1 | 13 | 伏見区つどいの広場「はすの実ひろば」田中貴子先生にお越しいただき、マッサージの仕方や乳幼児の育ち、ふれあい方など教えていただく。 | オイルを使用したマッサージを教えていただく。またお子さんの育ちに関する悩みごとや相談にも対応していただき、ゆったりとした時間を過ごされていた。 |
| | (1) ②ミュージックケアねね | 11 | 66 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 64 | 0 | 0 | 11 | 141 | 地域の森田さんに講師として来ていただき、楽器やバルーン、スカーフなどを使い、親子で音楽に合わせてふれあいを楽しむプログラムを行っていただく。 | 0歳の方を主に対象としている。毎回の参加者が8組程度と人数多く参加していただいた。月齢により運動能力が様々であるが楽しんでおられ、保護者の方同士の交流の場となっている。 |
| | (1) ②ミュージックケアよちよち | 10 | 73 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 71 | 0 | 0 | 10 | 154 | | 1歳を対象として行う。お子さんの好みがはっきりしており、セッション中遊戯室内で別の遊びをしたり、図書室のおもちゃで遊ぶ姿が見られた。森田さんから気になる、関わりを工夫してほしいとお伝えいただいた保護者の方について、日誌への記載、周知が出来ていなかったことが課題である。次年度森田さんの思いを汲み、取り組みを行う。 |
| (1) ②ミュージックケアわいわい | 10 | 48 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 42 | 4 | 0 | 10 | 104 | | 1歳以上、きょうだい参加も可能。セッション中、おもちゃで遊びたいというお子さんが多くおられ、その都度図書室にて遊ぶことお伝えする。無理に参加させようとせず保護者の方が楽しんでいる様子を見ることが大事であるとお聞きしていたため、職員も無理強いしない声かけを心がける。よちよちと同様に気になる方への対応や記載が不十分であったため課題とし、次年度改善する。 | |

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|-------------------|-------------|--|--|---|---|--|----|--|--|---|-----|---|---|--|
| | (1) ②お昼ごはんタイム | 60 | 125 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 118 | 0 | 0 | 0 | 244 | 育成室にて持参していただいたご飯を食べる場所の提供。 | 感染症流行のため一時中止としていたお昼ごはんタイムを再開、少しずつではあるが利用される方が増えてきている。また再開したことで午前中のクラブ後に利用し、昼食後も遊んで帰られるなど長時間の利用が多くなった。今後以前提供していたほっとカフェの再開を検討していく。 |
| | (1) ②民生委員主催なかよしっこ | 6 | 45 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 45 | 0 | 0 | 41 | 131 | 民生委員さん主催の乳幼児ひろば。遊具の開放や、絵本の読み聞かせ、お土産渡しを行う。 | 異年齢の子どもたちとお母さんが地域の方と楽しくお話ししながら、関わっておられ、絵本の読み聞かせや手作りのお土産も毎回楽しみに来館される親子もたくさんおられた。 |
| | (1) ②水遊び | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 6 | 児童館2階の非常口から出た一画でプールなどを用意し水遊びを行う。 | 例年楽しみにしてくださっている方が多く今年度も予定としては複数回、開催を考えていたが天候に恵まれず1回のみ開催となる。大きなプールではなく個々で使える小さなプールを複数用意、参加された方は皆さん大変楽しんでおられた。 |
| | (2) お父さんとあそび！ | 1 | 9 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 11 | 0 | 0 | 2 | 23 | ミュージックケアでお世話になっている森田あかねさんの夫である森田元さんに、お父さんが行うお父さん向けのミュージックケアとして開催していただく。 | 普段児童館に来られない乳幼児の父親を対象として開催。講師も父親であることで参加しやすい取り組みとなった様子。次年度以降もお父さんとあそび！内で開催していければと思う。 |
| 子ども 家庭 支援 活動 | (1) ②乳幼児クリスマス会 | 2 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | 0 | 0 | 7 | 37 | 民生委員さん主催なかよしっこと合同で二部制のクリスマス会を開催した。 | 民生委員さんと合同の乳幼児クリスマス会を二部制で行う。歌や手あそび、パネルシアターの開催、プレゼントの配布を楽しんでいただいた。民生委員さんに絵本の読み聞かせや自転車整理など助けていただき二部共にご好評をいただいた。 |
| | (1) ②足形アート | 12 | 87 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 79 | 0 | 0 | 20 | 186 | 子育て中の母2名による、足形アート教室。毎月季節の足形アートを行う。 | 感染症の流行に伴い参加人数が減少傾向にあったが、今年度は少しずつ参加者が戻ってきている。決まった方の参加が多く、毎月楽しみにされている。また足型アートを開催してくださっているお二方と話をするのを楽しみに来られている方もある。広報などにあらためて力を入れ、より多くの地域の保護者の交流の場としたい。 |
| | 合計 | | 1228 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1241 | 8 | 0 | 150 | 2633 | | |
| | (3)子育て家庭相談・援助活動 | 子どもの年齢 | 件数 | 受 理 及 び 相 談 経 路 | | | | 件数 | 相 談 内 容 | | | 件数 | つないだ機関等 | | 件数 |
| | | 乳児 | 1 | 児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 } | | | | 4 | 健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 } | | | 1 | 児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { } | | 1 |
| | | 幼児 | 1 | | | | | | | | | | | | |
| | | 小1～3年(自由来館) | 2 | | | | | | | | | | | | |
| | | 小1～3年(学童) | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小4～6年(自由来館) | | | | | | | | | | | | | |
| | | 小4～6年(学童) | | | | | | | | | | | | | |
| | 中学生 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 高校生 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 件数計 | 4 | - | | | | 4 | - | | | 4 | - | | 1 | |
| (4)子育てグループを育成・支援する活動 | グループ名 | 構成人数 | 活 動 内 容 | | | | 育 成 ・ 支 援 内 容 | | | 成 果 と 課 題 | | | | | |
| | 足形アート | 2 | 子育て中のママによる自主的活動。 足形アートの取組の企画・準備・運営。 | | | | 保護者同士が交流し合えるよう環境を整え、スムーズに取り組みが行えるよう調整する。 | | | 感染症の流行に伴い参加人数が減少傾向にあったが、今年度は少しずつ参加者が戻ってきている。決まった方の参加が多く、毎月楽しみにされている。また足型アートを開催してくださっているお二方と話をするのを楽しみに来られている方もある。広報などにあらためて力を入れ、より多くの地域の保護者の交流の場としたい。 | | | | | |
| | 大人ヨガ | 17 | 子育てが一段落した母や、地域の方が所属するヨガのサークル。月に1回のリフレッシュタイム。 | | | | サークル日の調整や講師の方との連絡調整をする。 | | | サークルができ2年目を迎え、メンバーも入れ替わり、若いお母さん方が参加されるようになった。小城先生が参加者の方々を親しみやすいようお名前前で呼んでくださり、サークルの雰囲気も和やかで幅広い年代のメンバーの方々と交流の機会になっている。参加者の方より、サークルと教室とメンバーが分かれば良かったとの声があった。 | | | | | |

| 子ども 家庭 支援 活動 | 推 進 活 動 | (5)子育てと健全育成に 関する啓発活動 | 活動名 | 実施回数 | 活 動 内 容 | 成 果 と 課 題 |
|-----------------------|------------------|-------------------------|----------------|------|--|--|
| | | | 交通安全教室 | 3 | 幼児クラブ「りんごクラブ」内で行う交通安全教室。西京警察の方に来ていただき、わが子を守るために学ぶものであることも伝え、行っていただく。 | こどもの安全を守るために保護者からお手本となるように意識してもらっている。パネルシアターや紙芝居も使って、子どもたちも楽しく学べている。 |
| | | | きょうだいなかよく | 1 | 子育て包括アドバイザーの竹本久美子先生に来ていただき、きょうだいの関わりや保護者としての関わり方などお話しいただき、子育て相談会も行う。 | 実際に現在お子さんのきょうだい関係で悩まれている方がお申込みくださり、先生のお話を興味深く聞いておられた。また具体的に家庭内でどういった悩みがあるのか、その対処法などもお話しいただき時間いっぱいまでじっくりと悩み相談をしていただくことが出来た。 |
| | | | 0歳の赤ちゃんの様子と遊び方 | 1 | 子育て包括アドバイザーの竹本久美子先生に来ていただき、0歳の赤ちゃんの育ちや遊び方についてお話しいただき、子育て相談会も行う。 | 0歳のお子さんがいらっしゃる保護者の方を対象に、0歳の赤ちゃんについて具体的な遊び方や育ちの中での悩みなど相談を聞いていただく。 |
| | | | えほん館花田先生のお話会 | 1 | えほん館の花田先生にお越しいただき、月齢に沿った絵本の選び方や読み聞かせの方法など具体的に教えていただく。 | 毎年人気のある花田先生のお話会。絵本を用いてどのように子どもと関わるのか、絵本はどういった選び方をしたら良いのかを教えていただく。あまり気負わずに好きな絵本を選んで良いことなど絵本を読み聞かせることに悩みすぎなくても良いと気持ちが軽くなりましたというお声もあり、継続して開催したい講座である。 |
| | | | HSCお話会 | 1 | HSPメッセージの宅間和美先生にお越しいただく、人いちばい繊細な子「HSC」についてお話いただく。 | 近頃耳にすることが多くなったHSPについて興味のある方、話を聞いてみたい方の参加を募って開催した。宅間先生からHSPについての具体的な説明や実例、それぞれのお子さんについての悩み相談などを行う。診断などが出来ないものではあるが、実例などを聞き、お子さんへの関わり方を変えてみます、というお声もいただいた。 |
| | | | 離乳食講座 | 1 | 乳児院積慶園の栄養士さんに来ていただき、離乳食の作り方やコツなどについてお話しいただき、保護者の悩みや相談にお答えいただく。 | 毎年要望の多い離乳食講座、今年度も0歳さくらんぼクラブの方からリクエストがあり開催した。月齢に応じた大体の離乳食の形状や固さを教えていただき、それぞれの参加者の疑問や悩みにもお答えいただいた。定期的に開催していきたい。 |

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動〔①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動〕(2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

| 地域 | 基本 | 活動 | 活動名 | 実施回数 | 主催 | 参加人数 | | | | | | 連携団体 | 成果と課題 | | | | |
|----------------|----------|----|--------------------|------------|----|----------|-------|-------|-------|-------|-----|------|-------|---|-----------------------------------|---|---|
| | | | | | | 乳幼児 | 小1~3年 | | 小4~6年 | | 中学生 | | | 大人 | 合計 | | |
| | | | | | | | 自由来館 | 学童クラブ | 自由来館 | 学童クラブ | | | | | | | |
| 福祉 | 促進 | 機 | (1)地域住民との交流を促進する活動 | クリスマスコンサート | 1 | 児童館 | 23 | 6 | 6 | 0 | 4 | 0 | 27 | 66 | 絵本作家、シンガーソングライターわたなべゆう氏、シンガー初田悦子氏 | シンガーソングライター、絵本作家のわたなべ氏とシンガーの初田悦子氏にお越しいただきクリスマスの楽曲も含めたコンサートを開催。幅広い年代の方にお越しいただき演奏や朗読を楽しんでいただいた。 | |
| | | | | なかよし広場 | 2 | 児童館 | 15 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 | 42 | 民生児童委員会、学区社会福祉協議会、長谷川乳児保育室、みつばち保育園 | 地域子育て支援ステーション事業で地域の公園を使わせていただき、しゃぼん玉や手あそび、体操などを行った。広報不足もあり感染症流行以来参加者が少ない。より一層広報に力を入れ参加者を募っていく必要がある。 |
| | | | | 桂徳じどうかんまつり | 1 | 児童館 | 27 | 66 | 0 | 19 | 0 | 3 | 107 | 222 | 民生児童委員会、学区社会福祉協議会、RAM吹奏楽団 | 感染症流行のため久々の開催となる。今年度もRAM吹奏楽団さんにオープニング演奏をしていただいた。また学童クラブ児童によるダンス発表を披露、練習の成果を見ていただける機会となった。写真部による写真展を同時開催しポストカードの配布、記念品の配布を行った。来場者から楽しかったとお声をいただくと同時に、以前のような大きなまつりも楽しみにしているとお声があった。 | |
| | | | | はじめましてお誕生会 | 3 | 桂徳子育て連絡会 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 14 | 民生児童委員会、みつばち保育園、学区社会福祉協議会 | 桂徳学区で新たに生まれたお子さんのお祝いとして児童館にお越しいただき地域や保護者同士の繋がりを作る。広報不足ではあったが、参加された方はお子さんの育ちについて、みつばち保育園の先生に相談したり、参加した保護者同士で悩みについて話し合う姿が見られた。広報に力を入れていく。 | |
| | | | | 合計 | | — | 71 | 72 | 6 | 19 | 4 | 3 | 169 | 344 | | | |
| | | | | | | | 活動内容 | | | 活動人数 | | | | 成果と課題 | | | |
| (2)ボランティア活動の推進 | 卓球クラブ | | | | | | | | | | | | | 地域の才田さんに長くお越しいただいている。クラブメンバーが毎年変わる中で、対象の児童の力量に見合った打ち込みなどをしてくださっている。高学年の才田さんに対する態度については長らく課題となっており、次年度厳しく対応していく必要がある。 | | | |
| | 将棋教室 | | | | | | | | | | | | | 日本将棋連盟京都支部より2名の先生にお越しいただく。詰将棋や技量に合わせた多面指しなど、取り組みの仕方も工夫してくださっている。また将棋クラブ内大会の企画や認定証、大会勝者へのプレゼントなども企画してくださり、参加児童も毎月先生方と対局をしたがったり、質問するなど意欲が見られた。参加者の挨拶等の態度については徹底した指導が必要。 | | | |
| | ミュージックケア | | | | | | | | | | | | | 長年地域の森田さんにお越しいただいている。参加された保護者の様子、お子さんの様子など注意深く見てくださっており、気になるご家庭へのアプローチなど毎回工夫していただいている。森田さんから受けた保護者の方のご様子など活動日誌への落とし込み、職員としてのサポートが課題である。 | | | |

| | | | | | | | | |
|--|-------------------|---|---|---|----|----|---|--|
| | | ヨガ教室 | | | 12 | 12 | 毎月の申し込み数は以前に比べて減っているが、毎月楽しみにされている方がいらっしゃる。お子さんの様子は保護者の方に見ていただくことになっているが、難しい場合は職員がサポートしている。今後も同様の形で開催していく。 | |
| | | #はらっこ絵本時間 | | | 2 | 2 | 地域の原さんに絵本の読み聞かせを行っていただく。帰りの会などでもなかなか絵本の読み聞かせなどする機会が減っているため、子どもたちにとっても物語に触れ、誰かの声で読んでもらえる大切な機会となっている。ゆったりと優しい口調で読んでくださるので、集中して聞く児童は多い。今後さらに子どもたちの好きなお話、リクエストなど工夫していけると良い。 | |
| | | | 合計 | 0 | 0 | 80 | 80 | |
| | | 連携団体等 | 連携内容 | | | | 成果と課題 | |
| | (3) 地域との連携を促進する活動 | 桂徳小学校 桂徳自治連合会 民生児童委員会 学区社会福祉協議会 みつばち保育園 サクラインターナショナルスクール 長谷川乳児保育室 | 児童館おたよりの配布、小学校行事への参加、グラウンド・体育館の借用 児童館おたよりの地域回覧、学区のおまつりへの協力 児童館でのサロン、児童館おたよりの地域回覧、地域子育て支援ステーション事業、桂徳じどうかんまつりの協力 地域子育て支援ステーション事業 地域子育て支援ステーション事業、子育て支援 駐車場の借用 地域子育て支援ステーション事業 | | | | 児童館の事業にも協力していただくことで、地域で育つ子どもたちの様子を見ていただくことができた。また、地域の行事に協力することで、地域との関係も深まった。地域の中にある児童館としての役割を担う一環となった。 | |

| | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------|-------------------|-------------------------|--|---|--|----------------------|--|---|--|---|--|--|--|
| 地 | 基本活動 | (4) 児童館を支える地域組織作り | 組織名称 | | 構成団体・個人 | | 会議／取組頻度 | | 議題／取組内容 | | 成果と課題 | | | |
| | | | 桂徳子育て連絡会（地域子育て支援ステーション） | | 桂徳小学校 みつばち保育園 長谷川乳児保育室 学区民生児童委員会 学区社会福祉協議会 西京こどもはぐくみ室 西京区社会福祉協議会 桂中学校 放課後等デイサービスビーフレンズ 久世保育所 | | 会議 4回 | | 各機関の情報交換 地域子育て支援ステーション事業の計画、総括について | | 年4回の地域ステーション会議を開催し、各機関の近況の報告や、事業の相互協力をした。地域で子どもを育てるための情報共有を行う。感染症流行の影響もあり地域子育て支援ステーションだよりについては発行が出来ていないため、来年度以降発行出来るよう準備していく。 | | | |
| 域 | 福祉 | (5) 地域への施設提供 | 会場提供・備品貸出等 | | 使用目的 | | 提供先（団体・機関等） | | 成果と課題 | | | | | |
| | | | 2階 遊戯室 | | 子育てサロン なかよしっこ (桂徳民生児童委員主催) | | 桂徳民生児童委員会 桂徳自治連合会 | | 異年齢の子どもたちと保護者の方が地域の方と楽しくお話しながら関わる場として定着している。絵本の読み聞かせや季節に合わせた手作りのお土産を毎回楽しみに来館される親子も多い。申し込み不要のため気軽に来館していただいている。 | | | | | |
| 地 | 推進 | (6) 地域調査活動 | 図書室の本の貸し出し | | 絵本・子育て本・児童読み物などの本の貸し出し業務 | | 桂徳児童館 | | 乳幼児親子や小学生など幅広い利用がある。幼児クラブやほっと広場の際の利用が多く、本を借りて帰ることを楽しんでいる様子。図書貸し出しの掲示やお知らせを行ったことで小学生の利用が増え、図書室に置いてほしい本のリクエストも多く聞く。利用していたシステムがサービス終了するとのことで来年度は蔵書管理など検討が必要。 | | | | | |
| | | | 調査名 | | 調査目的 | | 調査対象 | | 調査主体 | | 調査方法 | | 成果と課題 | |
| 能 | 機 | | 乳幼児保護者調査 | | 利用状況 満足度把握 設備環境 職員対応 | | 児童館利用乳幼児保護者 | | 桂徳児童館 | | アンケート | | 児童館や学童クラブについて利用者の方から率直な意見をお聞きすることが出来た。無記名での回答が可能なため気兼ねなくご意見を書いてくださる。また紙面でのアンケートということで、乳幼児保護者の方等は直接その場で書いてくださるため回答率が高い。いただいたアンケートの回答は集計後、利用者の方に見ていただけるよう配布した。 | |
| | | | 学童クラブ保護者調査 | | 利用状況 満足度把握 設備環境 職員対応 | | 学童クラブ保護者 | | 桂徳児童館 | | アンケート | | 次年度以降もいただいたお声から改善点を解消しつつ、あらためて紙面でのアンケートを行っていきたい。 | |
| | | | 学童クラブ児童調査 | | 利用状況 満足度把握 設備環境 職員対応 | | 学童クラブ児童 | | 桂徳児童館 | | アンケート | | | |
| | | | 自由来館児童調査 | | 利用状況 満足度把握 設備環境 職員対応 | | 自由来館児童 | | 桂徳児童館 | | アンケート | | | |
| | | | 地域調査 | | 利用状況 満足度把握 設備環境 職員対応 | | 児童館利用の地域の方 | | 桂徳児童館 | | アンケート | | | |

| | 広報物の種類 | 発行頻度 | 広報対象 | 広報方法 | 広報内容 | 成果と課題 |
|---|--------------|-------|---------------------------|--|---|---|
| 広 | 児童館だより | 毎月1回 | 0～18歳までの児童とその保護者 地域住民 | 桂徳小学校での全校配布 地域役員への配布 地域回覧 保健福祉センターでの配布 館内掲示・館外掲示板掲示 ホームページに掲載 | 次月の予定や、取り組みの説明 前月の取り組みの様子報告 館内ルール、児童館利用の方法 | 桂徳学区のみではなく様々な学区の方がHPなどを通してじ どうかんだよりを読み、児童館の取り組みに申し込んでく ださる。 内容をよく見てくださっており、申し込み開始日には多数 お申込みいただく。また昨年度からおたよりの用紙や折り 方を変えたことで、地域の方などから好評をいただくこ とが出来た。 |
| | ホームページ | 随時 | インターネットを利用されている方 | ホームページに情報を掲載 | 児童館の紹介や、取り組みの説明 取り組みの様子報告 児童館だよりの掲載 学童クラブ児童保護者への連絡 | 児童館のおたよりや、乳幼児向けの取組を掲載し、地域回 覧などで見る方ができない方や学区外の方にも児童館の 取り組みをお知らせ出来ている。またスマートフォンでも 閲覧できるので、気軽に見られることでアクセスしやす い。その他学童クラブ利用者への連絡事項、取り組みの急 遽中止などについてのお知らせ掲載にも活用した。 |
| 報 | ポスター・チラシ | 各事業ごと | 0～18歳までの児童とその保護者 地域住民 | 児童館内・掲示板への掲示 地域回覧 来館者への配布 地域商店への掲示 | 児童館事業及び、地域子育て支援ステーション 事業の実施のお知らせ 日時・場所・参加形態・申し込みの有無 | 行事の内容を詳しく見やすくして、手に取りたくなるよう なチラシ・ポスターを制作。配布・掲示し参加者を募るよ うにした。今年度は細かく各取り組みのチラシ制作が出来 ていなかったため、単発で行う乳幼児取り組みや企画等 では必ずチラシを作成するよう努める。 |
| | 西京はぐくみだより | 毎月1回 | 保健福祉センターを利用される乳幼児の 保護者 | 西京はぐくみ室が発行されている西京 はぐくみだよりに掲載していただく | 次月の乳幼児親子を対象とした取り組みのお知らせ | 西京保健センター管内の乳幼児向けの行事が1つにまとめ られており、利用者は毎月細かくチェックして下さって いる。桂徳学区以外の方も多く見ておられ、取り組みへの 申込みや、ほっと広場の利用に活用していただいている。 |
| 動 | 幼児クラブだより | 毎月1回 | 登録制幼児クラブの保護者 | 幼児クラブでの配布 | 次月の予定や、様子の報告 季節のうた・手あそび | 毎月ごとの予定、歌や手あそびのお知らせを行う。次の月 のあそびなど楽しみにして下さっていることや、お子さ んのお名前呼びをしておたよりを受け取ることを、お子 さん自身が楽しみにしていた。 |
| | インスタグラムの情報発信 | 不定期 | インスタグラムを利用されている方 | SNSで写真を使つての情報発信 | 児童館の取り組みの様子紹介 児童館の日々の様子の紹介 | 不定期でSNSを使い、児童館や学童クラブでの取り組みの 様子や日々の様子を写真を使つてお伝えしている。地域 の方や他児童館との繋がる機会となった。また元学童クラブ 児童の中高生も、児童館の様子をチェックしてくれてい る。児童館のリアルタイムな情報をお伝えする場として機 能している。 |